

釜石発

釜石SW 新体制発表

社会人ラグビートップチャレンジリーグの釜石シーウェイブスの来季のヘッドコーチに、コーチングディレクターを務めていたスコット・ピアース氏が就任しました。ピアース氏は豪州生まれの55歳で栗田工業のヘッドコーチなどを務めてきました。新加入選手は外国人1人を含む10人を予定していて3月28日に発表されます。(3/20 ニュースエコー)



陸前高田発

自由な移動を考える



自由な移動手段を考えるシンポジウムが陸前高田市で開かれました。自転車の活用についての講演などに続いて、全長3

メートルほどの電気バスの試乗会が行われました。参加者たちは乗り心地を確認し、復興祈念公園での利用実現に期待を寄せていました。陸前高田市では「移動」をキーワードにした復興まちづくりに力を入れていくことにしています。(3/20 ニュース)

気仙沼発

唐桑高田道路が全線開通

陸前高田市と宮城県気仙沼市を結ぶ三陸沿岸道路・唐桑高田道路が全線で開通しました。開通したのは陸前高田



長部インターチェンジから唐桑小原木インターチェンジの間3.5キロです。気仙沼市で行われた開通式では関係者が走り初めをして開通を祝いました。この全線開通により物流の効率化や観光客の増加が期待されています。(3/21 ニュースエコー)

釜石・宮古発

開通！三鉄リアス線



JR山田線の宮古・釜石間が三陸鉄道に移管され、三陸鉄道リアス線が開通しました。この日は記念列車が運行さ

れ、沿線は喜びに沸きました。宮古・釜石間は震災で不通となり、JRが復旧させた上で三陸鉄道に運営が引き継がれました。三陸鉄道は久慈駅から大船渡市盛駅まで163キロが1本のレールでつながったこととなります。(3/23 ニュース)

宮古発

魚菜市场リニューアル

宮古市の魚菜市场がリニューアルオープンしました。リニューアルは老朽化の対応や販売拠点としての機能強化を目的に進められ、鮮魚や海産物などを扱う14の専門店に加え、新たにいわて生協が出店しました。市場内には買った食材をその場で食べることのできるイートインスペースも設けられ、賑わいを見せていました。(3/23 ニュース)



大船渡発

さんりく元気ラジオ！

(ワイドステーション内 隔週水曜日放送)

今週はFMねまらいん清水健太さんが、「陸前高田のチャレンジショップ」について話してくれました。陸前高田市がアバッセ高田から徒歩2、3分のところに店舗を建設して貸し出すものです。今回貸し出す9店舗のうち手芸店やスイーツショップなど7店舗がすでに決まっているとのこと。5月下旬にオープンした際にはぜひ足を運んでほしいと話していました。(3/27 ラジオ)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122